

クリティカル・シンキング

-小・中・高等学校における教育実践の発達の検討-

指定討論

楠見 孝

京都大学教育学研究科

1

企画趣旨と討論の枠組みについて

- 小中高の教育におけるCT教育の実践と課題
 - 認知発達の研究への貢献
 - 企画者による話題提供の分野・人選のよさ
 - 共通性と独自性(発達の变化)は?
 - CT教育の学校教育の中における位置づけは?
 - すべての分野に共通するジェネリックスキルは
 - 小中高学校教育から通した育成の中での位置づけは
 - 教育においてどのような働きかけが大事か?
 - 教育効果の評価基準は?

2

CT教育:異なる学校段階での実践

共通性

学力の基盤と人格形成の軸としてのCT

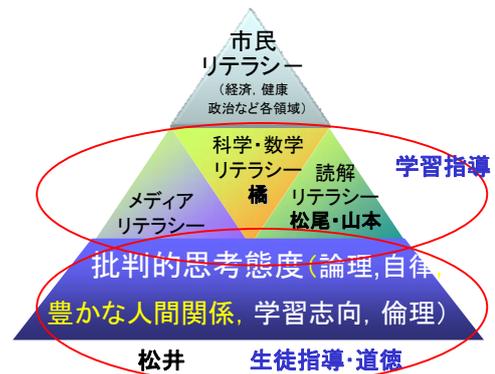
独自性

異なる発達段階, 領域

- 松尾・山本: 小学校・国語
 - 児童-教師の相互作用, 授業後の振り返り作文
- 松井: 中学・豊かな人間関係
 - 小中の体系性, チームティーチング, プリント, 掲示
- 橋: 高校, 科学的リテラシー
 - CTと科学的リテラシーの育成
 - 輪読, 討論, 解説

3

小中高で育成する批判的思考とリテラシー



4

松尾・山本発表へのコメント

- 小学校・国語
 - 児童の聞く力, テキストにかえる
 - 教師の子どもの発言を聞く力の重要性
 - 児童-教師の相互作用, 授業後の振り返り
 - 文学(詩)を取り上げる
 - 1つの考えにこだわらない態度
- 小学校からCTを学ぶことの意義は?
 - 他の教科の「読み方」影響は?
 - 児童の受け取り方は?
- クラスの場, 雰囲気を作っていく
 - クリティカルなコミュニティの作るコツは?

5

松井発表へのコメント

- 千葉県教育委員会の小中にわたる「豊かな人間関係実践プログラム」取り組み
- 小中を通したCT育成プログラムは珍しい
 - 知識よりも, 態度, 行動, 倫理的な側面
 - 学習指導との関連は?
- 教員の受け取り方は?
- CTの評価方法は?
 - 知識・スキルではなく, 態度, 行動的な側面
 - 縦断的(追跡(調査)をぜひしてほしい)
- 実践の成果は?
 - 人間関係をめぐる問題は解決されたか(ケンカのほかに)
 - 学校が豊かな人間関係に支えられたクリティカルコミュニティになったか?

6

橘発表へのコメント

- ・ CTに支えられた科学的リテラシーの育成
 - 高1新教科, 輪読, 討論, 解説
 - 生徒の因果的説明, 科学リテラシー課題の変化
- ・ 認知プロセスに基づく科学的リテラシーの評価
- ・ CT能力の高い生徒の他の生徒への影響過程は？(学習者間の相互作用)
 - それを生かす工夫は？
- ・ 教育効果は？
 - 教科の学習への波及効果は？
 - 生徒の受け取り方は？

7

共通する問い

- 教育に不可欠な要素は何か？
 - 問い, 発表, 討論, 実践
 - リフレクション(振り返り)を深める方法は？
- 小中高段階の教育におけるCTの内容の違い, 最大の課題は？
- 小中高の教育を大学教育, 市民教育をCTを軸に結びつけるには？
- 教育実践における望ましい評価とは？

8